

コンパクトスライド

MXH Series

ø6, ø10, ø16, ø20

RoHS

許容モーメント

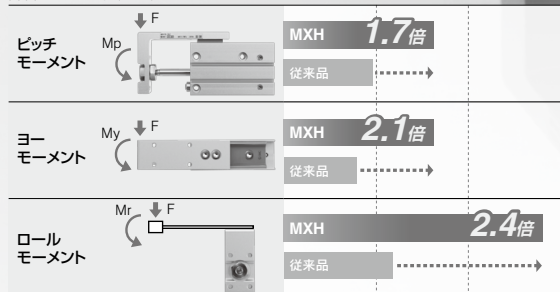
最大**2倍**

以上向上

高剛性 新リニアガイド採用

各許容モーメント向上※

許容モーメント (N・m) 0 0.5 1 1.5



※ 静荷重によるモーメント (上記は従来品MXH6との比較)



高剛性 新リニアガイド、ピストン部変更により質量削減。



MXH

MXZ

MXS

MXQ□

MXQ

MXF

MXW

MXJ

MXJ-Z

MXP

MXY

MTS

D-□

-X□

循環式新リニアガイド採用で高剛性。

高い許容モーメント

ピッチモーメント (N・m)

チューブ内径(mm)	MXH	従来品MXH
6	0.81	0.47
10	1.69	0.96
16	3.49	1.88
20	5.86	3.14

ヨーモーメント (N・m)

チューブ内径(mm)	MXH	従来品MXH
6	0.81	0.39
10	1.69	0.82
16	3.49	1.59
20	5.86	2.75

ローモーメント (N・m)

チューブ内径(mm)	MXH	従来品MXH
6	1.4	0.59
10	3.19	1.37
16	6.47	2.75
20	11.66	5.49

※上の許容モーメントだけではチューブ内径の選定はできません。
チューブ内径の選定は、P.23、24の機種選定方法により行ってください。

走り平行度は従来同様

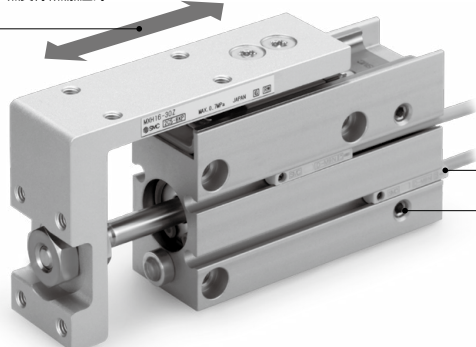
テーブル出側での先端振れ量は従来同様

	ストローク(mm)	
走り平行度	5~30	40~60
	0.05mm以下	0.1mm以下

※無負荷、無加圧時

小型オートスイッチ 取付可能

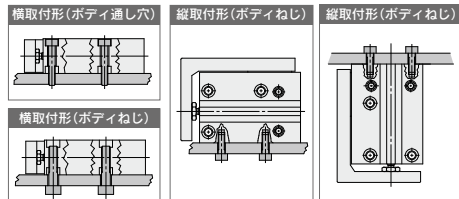
(D-M9□型、D-A9□型)



取付完全互換

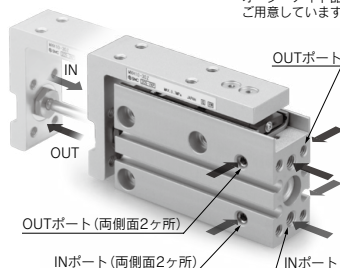
外形寸法、ワーク取付寸法およびシリンダ取付寸法は従来同様

4方向からの取付けが可能



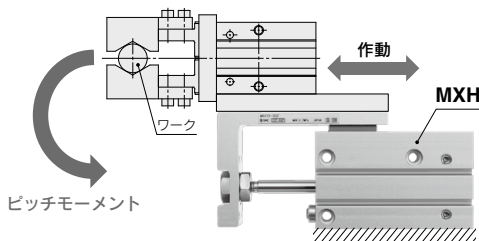
3方向からの配管が可能

ポート位置を変更する場合は、オーダーメイド品番-XC3□をご利用しています。



用途例

ワークまでの距離が
長い場合等に対応



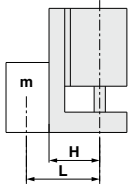
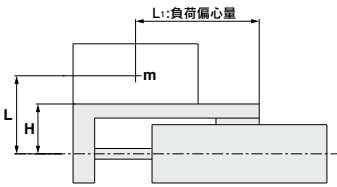
シリーズバリエーション

型式	標準ストローク(mm)									オーダーメイド
	5	10	15	20	25	30	40	50	60	
MXH6	●	●	●	●	●	●	●	●	●	-XC79 : タップ穴、ドリル穴、ピン穴加工追加 -XB13 : 低速シリンダ(5~50mm/s) -XC3□ : ポート位置関係の特殊 -XC19 : 中間ストローク(スペース対応) -XC22 : パッキン類フッ素ゴム
MXH10	●	●	●	●	●	●	●	●	●	
MXH16	●	●	●	●	●	●	●	●	●	
MXH20	●	●	●	●	●	●	●	●	●	
	●	●	●	●	●	●	●	●	●	

MXH Series 機種選定方法

△注意 理論出力の確認は別途必要です。P.26理論出力表をご参照ください。

選定条件：下表の上段から順に選定条件を決定し、使用する選定グラフを1つお選びください。

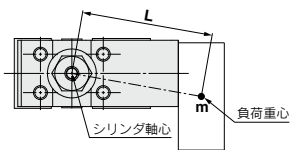
取付姿勢	垂直			水平																																		
																																						
	最大速度mm/s			~100			~300			~500																												
	負荷偏心量Lmm			—			50			100			200																									
	選定グラフ			1			2			3			4			5			6			7			8			9			10			11			12	

※L：オーバーハング量 シリンダ軸心から負荷の重心までの距離です。

Lの方向は斜め方向でも可です。(右図)

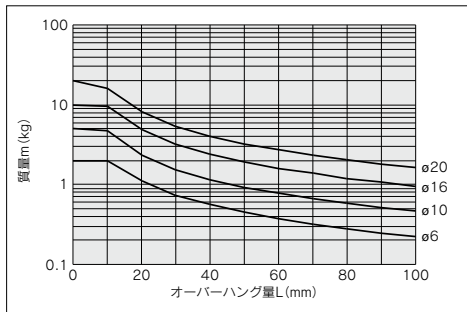
※H：シリンダ軸心からテーブル取付面までの距離です。

	MXH6	MXH10	MXH16	MXH20
H寸法mm	24.5	30.5	34.5	41.5

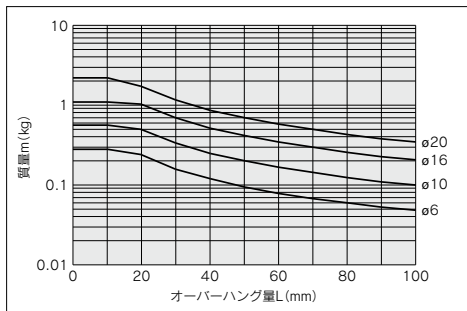


選定グラフ①～③(垂直取付)

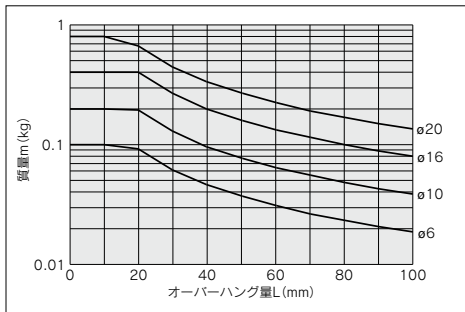
グラフ①最大速度100mm/s以下



グラフ②最大速度300mm/s以下



グラフ③最大速度500mm/s以下



選定例(垂直取付)

- ①選定条件
- 取付け：垂直
 - 最大速度：500mm/s
 - オーバーハング量L：40mm
 - 負荷質量m：0.1kg
 - の場合

垂直取付け、速度500mm/sからグラフ③を参照。
グラフ③にてオーバーハング量L40mm、負荷重量m0.1kgの交点を求め、ø16に決定。

MXH

MXZ

MXS

MXQ□

MXQ

MXF

MXW

MXJ

MXJ-Z

MPX

MXV

MTS

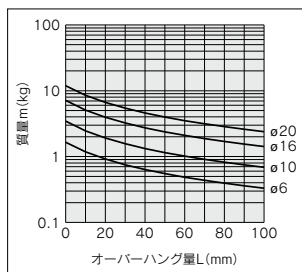
D-□

-X□

選定グラフ④～⑫(水平取付)

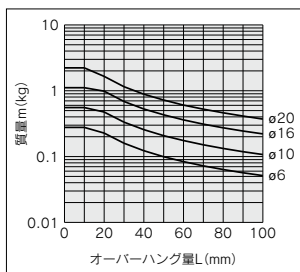
最大速度100mm/s以下

グラフ④ 負荷偏心量50mm



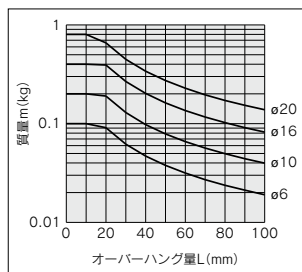
最大速度300mm/s以下

グラフ⑦ 負荷偏心量50mm

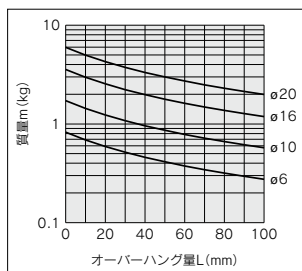


最大速度500mm/s以下

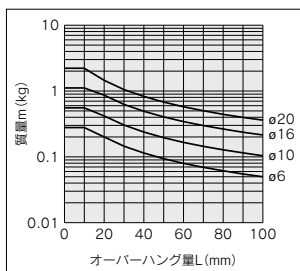
グラフ⑩ 負荷偏心量50mm



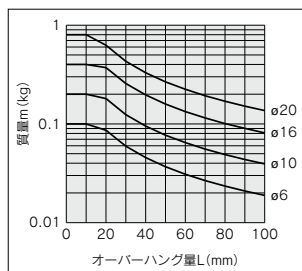
グラフ⑤ 負荷偏心量100mm



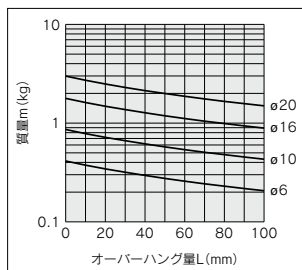
グラフ⑧ 負荷偏心量100mm



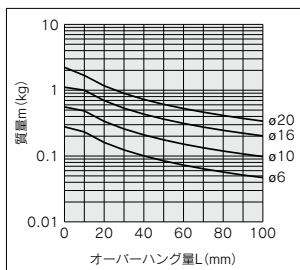
グラフ⑪ 負荷偏心量100mm



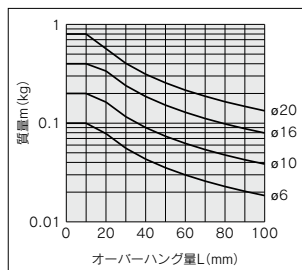
グラフ⑥ 負荷偏心量200mm



グラフ⑨ 負荷偏心量200mm



グラフ⑫ 負荷偏心量200mm



選定例(水平取付)

- ②選定条件
- 取付け：水平
 - 最大速度：500mm/s
 - 負荷偏心量L₁：50mm
 - オーバーハング量L：30mm
 - 負荷質量m：0.1kgの場合

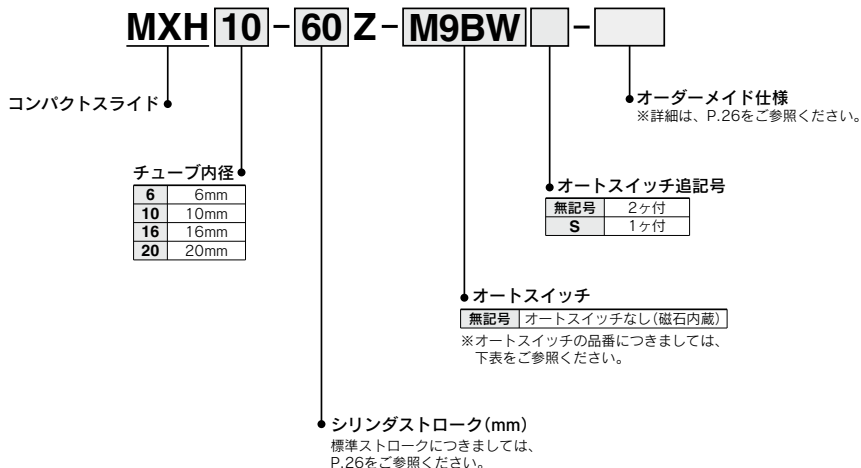
水平取付け、速度500mm/s、負荷偏心量L₁50mmからグラフ⑩を参照。
グラフ⑩にてオーバーハングL量30mm、負荷質量m0.1kgの交点を求め、ø10に決定。

コンパクトスライド MXH Series

ø6, ø10, ø16, ø20

RoHS

型式表示方法



適用オートスイッチ／オートスイッチ単体の詳細仕様は、P.1289～1383をご参照ください。

種類	特殊機能	リード線 取出し	表示 灯	配線 (出力)	負荷電圧		オートスイッチ品番		リード線長さ (m)			ブリワイヤ コネクタ	適用負荷	
					DC	AC	縦取出し	横取出し	0.5 (無記号)	1 (M)	3 (Z)			
オート スイッチ 無 接点	診断表示 (2色表示) 耐水性向上品 (2色表示)	グロメット	有	3線 (NPN)	24V	5V, 12V	M9NV	M9N	●	●	○	○	リレー、 PLC	IC回路
				3線 (PNP)		12V	M9PV	M9P	●	●	○	○		
				2線		5V, 12V	M9BV	M9B	●	●	○	○		
				3線 (NPN)		12V	M9NWV	M9NW	●	●	○	○		
				3線 (PNP)		5V, 12V	M9PWV	M9PW	●	●	○	○		
				2線		12V	M9BWV	M9BW	●	●	○	○		
オート スイッチ 有 接点	—	グロメット	有	3線 (NPN)	24V	5V	M9NAV	M9NA	○	○	○	○	リレー、 PLC	IC回路
				3線 (PNP)		12V	M9PAV	M9PA	○	○	○	○		
				2線		—	M9BAV	M9BA	○	○	○	○		
				3線 (NPN相当)		100V	A96V	A96	●	●	●	○		
オート スイッチ 有 接点	—	グロメット	有	2線	24V	12V	A93V	A93	●	●	●	●	リレー、 PLC	IC回路
				—		100V以下	A90V	A90	●	●	●	●		

※1 耐水性向上タイプのオートスイッチは、上記型式の製品に取付可能ですが、それにより製品の耐水性能を保証するものではありません。

※2 使用負荷電圧はDC24Vとなります。

※リード線長さ記号 0.5m……………無記号 (例) M9NW ※○印のオートスイッチは受注生産となります。

1m……………M (例) M9NWM

3m……………L (例) M9NWL

5m……………Z (例) M9NWX

※上記掲載機種以外にも、適用可能なオートスイッチがありますので詳細は、P.34をご参照ください。

※ブリワイヤコネクタ付オートスイッチの詳細は、P.1358、1359をご参照ください。

※オートスイッチは同梱出荷(未組付)となります。

MXH

MXZ

MXS

MXQ

MXQ

MXF

MXW

MXJ

MXJ

-Z

MP

MY

MTS

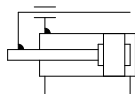
D-□

-X□



表示記号

ラバークッション



オーダーメイド仕様

詳細はこちら

表示記号	仕様／内容
-XC79	タップ穴、ドリル穴、ピン穴加工追加
-XB13	低速シリンダ(5~50mm/s)
-XC3	ポート位置関係の特殊
-XC19	中間ストローク(スペーサ対応)
-XC22	パッキン類フッ素ゴム

仕様

チューブ内径 (mm)	6	10	16	20
使用流体	空気			
作動方式	複動形			
配管接続口径	M5×0.8			
最低使用圧力	0.15MPa	0.06MPa		0.05MPa
最高使用圧力	0.7MPa			
保証耐圧力	1.05MPa			
周囲温度および使用流体温度	オートスイッチなし：-10～70℃ (ただし、凍結なきこと) オートスイッチ 付：-10～60℃ (ただし、凍結なきこと)			
使用ピストン速度	50～500mm/s			
許容運動エネルギー J	0.0125	0.025	0.05	0.1
給油	無給油			
クッション	両側ラバークッション			
ストローク長さの許容差	+1.0 0			
オートスイッチ (オプション)	無接点オートスイッチD-M9□、M9□W型 有接点オートスイッチD-A9□型			

標準ストローク表

チューブ内径 (mm)	標準ストローク (mm)
6, 10, 16, 20	5, 10, 15, 20, 25, 30, 40, 50, 60

注) 中間ストロークにつきましては、オーダーメイド (-XC19) で対応します。(詳細→P.1524)

理論出力表

チューブ内径 (mm)	ロッド径 (mm)	作動方向	受圧面積 (mm ²)	使用圧力MPa		
				0.3	0.5	0.7
6	3	OUT	28	8	14	19
		IN	21	6	10	14
10	4	OUT	78	23	39	55
		IN	66	19	33	46
16	6	OUT	201	60	101	141
		IN	172	51	86	121
20	8	OUT	314	94	157	220
		IN	264	79	132	185

(N)

質量表

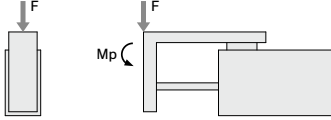
型式	ストローク (mm)									
	5	10	15	20	25	30	40	50	60	
MXH6	61	66	75	80	88	93	107	120	134	
MXH10	104	112	125	133	146	153	174	195	216	
MXH16	194	204	222	232	250	260	288	316	343	
MXH20	352	369	400	417	448	466	514	562	610	

(g)

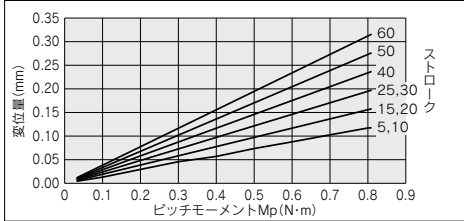
テーブルの変位量

ピッチモーメントによるテーブルの変位量(参考値)

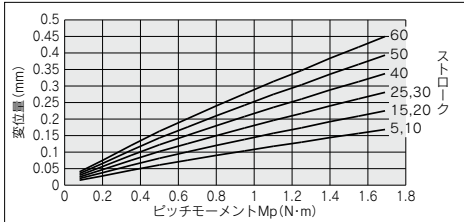
コンパクトスライドの全ストローク時において矢印部に荷重を作用させた時のテーブル(矢印部)の変位量



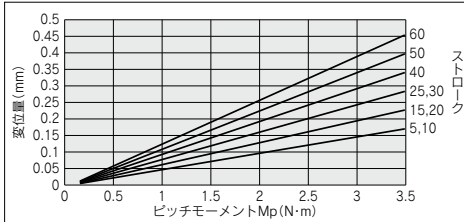
MXH6



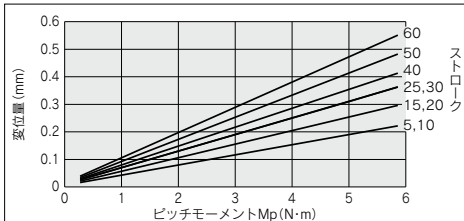
MXH10



MXH16

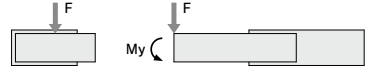


MXH20

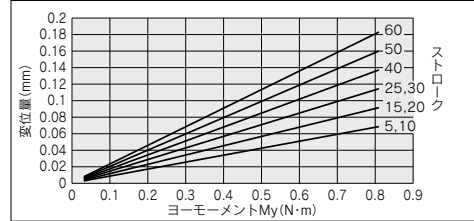


ヨーモーメントによるテーブルの変位量(参考値)

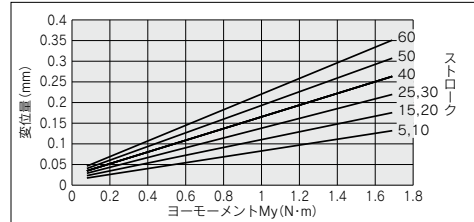
コンパクトスライドの全ストローク時において矢印部に荷重を作用させた時のテーブル(矢印部)の変位量



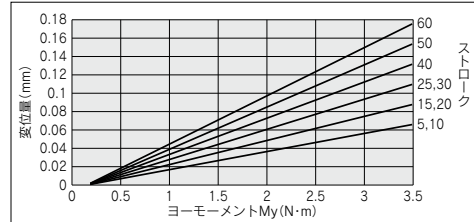
MXH6



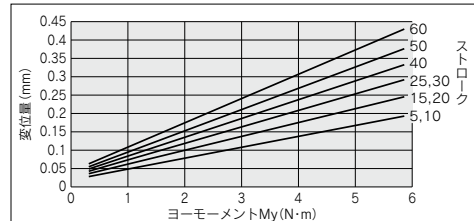
MXH10



MXH16



MXH20



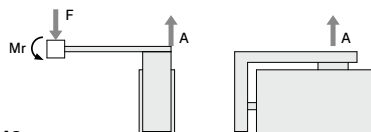
⚠ 注意 設計上のご注意

- ①上のグラフだけではチューブ内径の選定はできません。チューブ内径の選定は、P.23、24の機種選定方法により行ってください。
- ②衝撃荷重の作用後は、変位量が增大することがあります。テーブルに衝撃荷重が作用した場合は、ガイド部に永久変形が発生し、変位量が大きくなる場合があります。

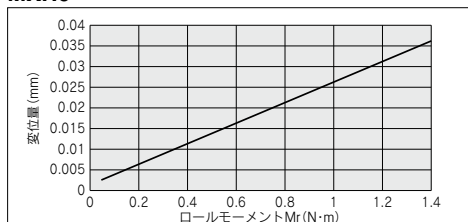
テーブルの変位量

ロールモーメントによるテーブルの変位量(参考値)

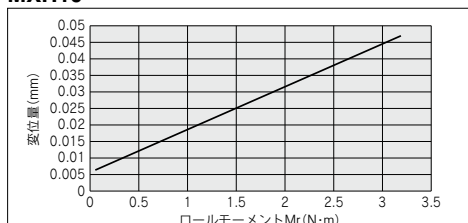
コンパクトスライドの全ストローク時においてF部に荷重を作用させた時のテーブル(A部)の変位量(全ストローク同一変位量)



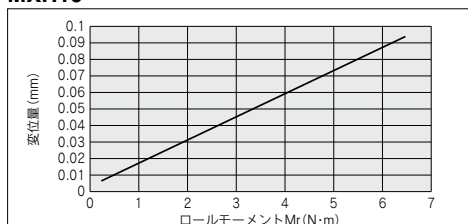
MXH6



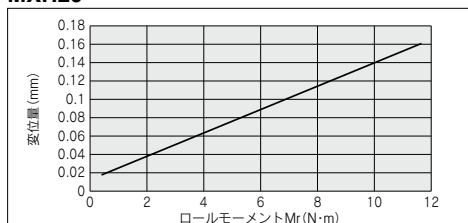
MXH10



MXH16



MXH20



テーブルの精度

走り平行度	ストローク(mm)	
	5~30	40~60
	0.05mm以下	0.1mm以下

※無負荷、無加圧時

許容モーメント

型式	許容モーメント(N·m)		
	ピッチモーメント M_p	ヨーモーメント M_y	ロールモーメント M_r
MXH6	0.81	0.81	1.40
MXH10	1.69	1.69	3.19
MXH16	3.49	3.49	6.47
MXH20	5.86	5.86	11.66

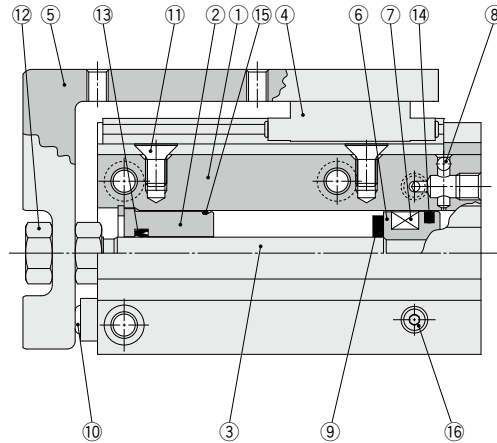
設計上のご注意

⚠ 注意

上の許容モーメントだけではチューブ内径の選定はできません。

チューブ内径の選定は、P.23、24の機種選定方法により行ってください。

構造図



MXH
MXZ
MXS
MXQ□
MXQ
MXF
MXW
MXJ
MXJ-Z
MPX
MXY
MTS

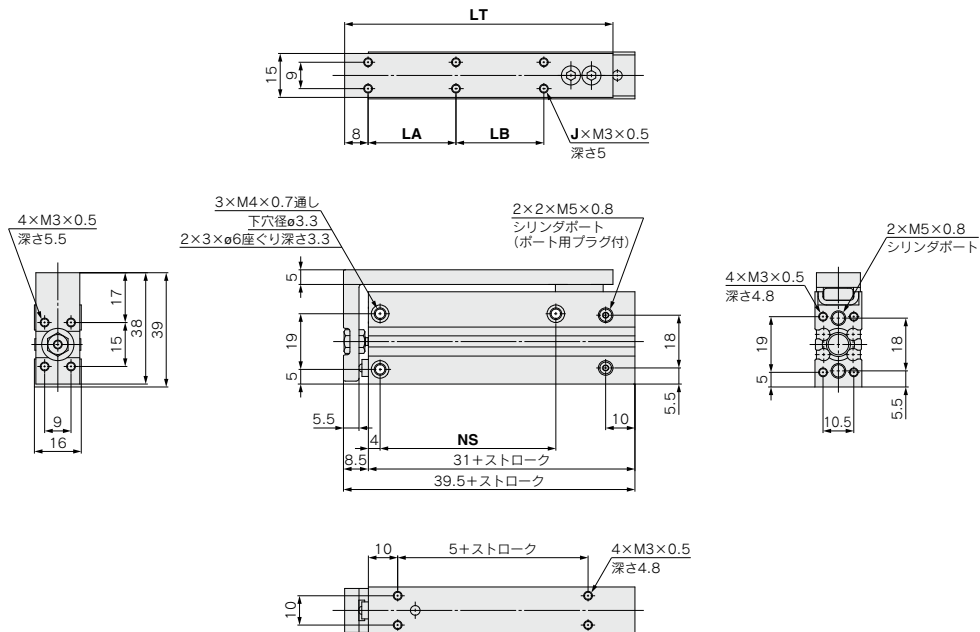
構成部品

番号	部品名	材質	備考
1	シリンダチューブ	アルミニウム合金	硬質アルマイト
2	ロッドカバー	アルミニウム合金	硬質アルマイト
3	ピストンロッド	ステンレス鋼	
4	ガイド	主部品はステンレス鋼	
5	テーブル	アルミニウム合金	硬質アルマイト
6	ピストン	アルミニウム合金	
7	マグネット	磁石材	
8	鋼球	高炭素クロム軸受鋼	
9	ダンパ	ウレタン	
10	ダンパ	ウレタン	
11	皿小ねじ	クロムモリブデン鋼	ニッケルめっき
12	ナット	黄銅	無電解ニッケルめっき
13	ロッドパッキン	NBR	
14	ピストンパッキン	NBR	
15	ガスケット	NBR	
16	プラグ	クロムモリブデン鋼	亜鉛クロメート

注) MXHシリーズは分解できません。

D-□
-X□

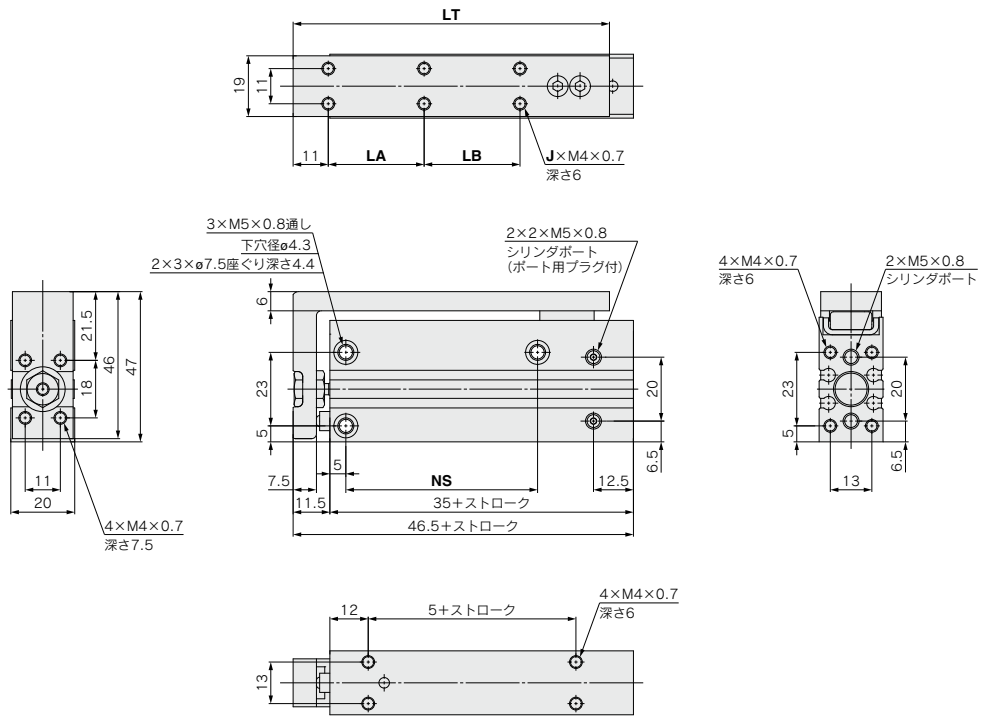
外形寸法図／Ø6



注1) コンパクトスライドの取付方法、ワークの取付方法につきましては製品個別注意事項をご参照ください。
 注2) ポート位置を変更する場合は、交換用プラグ：MXH-P(2個入)を手配ください。

ストローク(mm)	J	LA	LB	LT	NS
5	4	10	—	42	14
10	4	10	—	42	14
15	4	20	—	52	24
20	4	20	—	52	24
25	4	30	—	62	30
30	4	30	—	62	30
40	6	20	20	72	45
50	6	25	25	82	55
60	6	30	30	92	60

外形寸法図/Ø10



注1) コンパクトスライドの取付方法、ワークの取付方法につきましては製品個別注意事項をご参照ください。
 注2) ポート位置を変更する場合は、交換用プラグ：MXH-P(2個入)を手配ください。

ストローク(mm)	J	LA	LB	LT	NS
5	4	10	—	49	14
10	4	10	—	49	14
15	4	20	—	59	24
20	4	20	—	59	24
25	4	30	—	69	30
30	4	30	—	69	30
40	6	20	20	79	45
50	6	25	25	89	55
60	6	30	30	99	60

MXH

MXZ

MXS

MXQ□

MXQ

MXF

MXW

MXJ

MXJ-Z

MXP

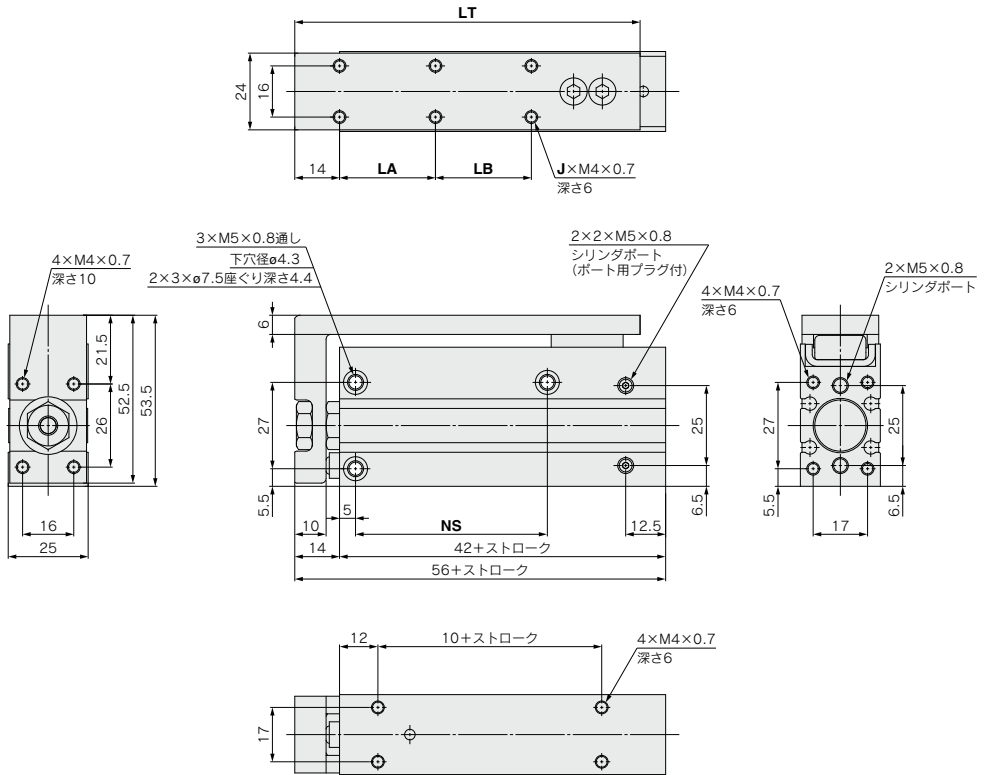
MXY

MTS

D-□

-X□

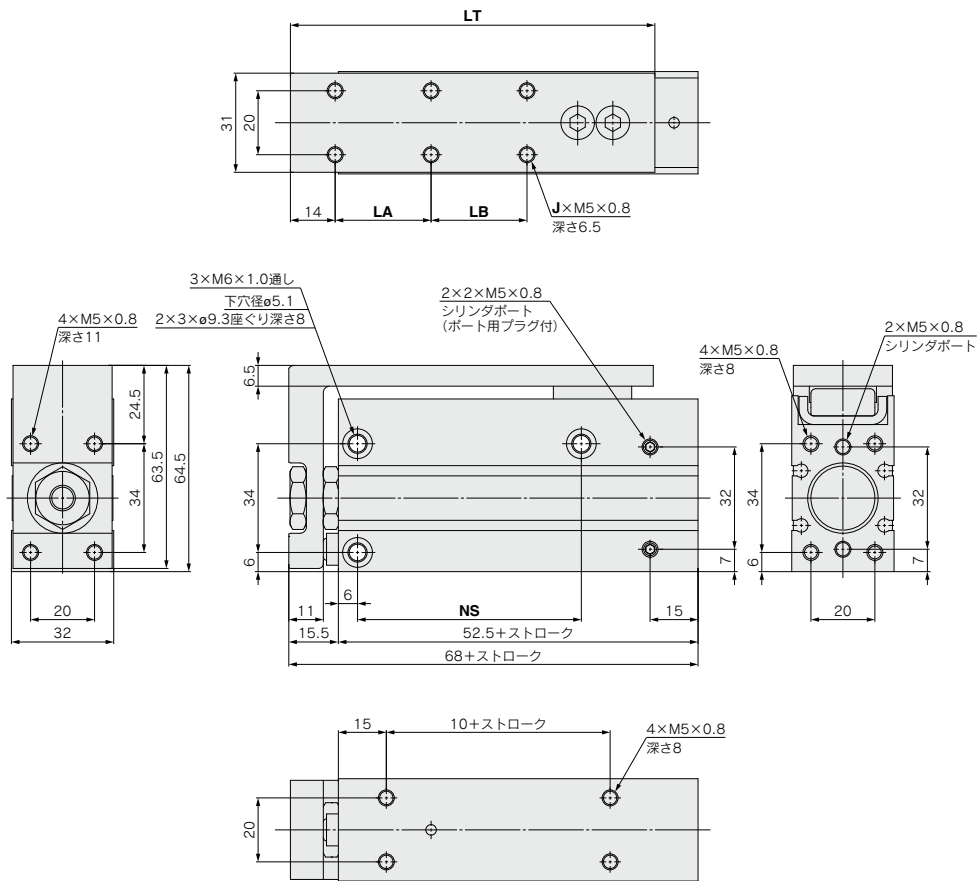
外形寸法図／Ø16



注1) コンパクトスライドの取付方法、ワークの取付方法につきましては製品個別注意事項をご参照ください。
注2) ポート位置を変更する場合は、交換用プラグ：MXH-P(2個入)を手配ください。

ストローク(mm)	J	LA	LB	LT	NS
5	4	10	—	58	20
10	4	10	—	58	20
15	4	20	—	68	30
20	4	20	—	68	30
25	4	30	—	78	40
30	4	30	—	78	40
40	6	20	20	88	50
50	6	25	25	98	60
60	6	30	30	108	60

外形寸法図/Ø20



注1) コンパクトスライドの取付方法、ワークの取付方法につきましては製品個別注意事項をご参照ください。
注2) ポート位置を変更する場合は、交換用プラグ:MXH-P(2個入)を手配ください。

ストローク(mm)	J	LA	LB	LT	NS
5	4	10	—	64	20
10	4	10	—	64	20
15	4	20	—	74	25
20	4	20	—	74	25
25	4	30	—	84	40
30	4	30	—	84	40
40	6	20	20	94	50
50	6	25	25	104	70
60	6	30	30	114	70

オートスイッチ取付

オートスイッチ取付可能最小ストローク

オートスイッチ 取付数	適用オートスイッチ型式		
	D-M9□, M9□V	D-M9□W, M9□WV D-M9□A, M9□AV	D-A9□, A9□V
1ヶ付	5	5	5
2ヶ付	5	10	10

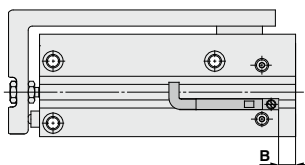
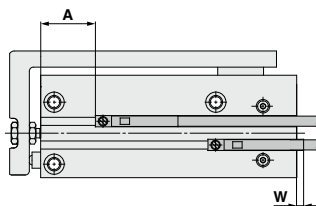
オートスイッチ適正取付位置(ストロークエンド検出時)および取付高さ

D-M9□型

D-M9□W型

D-M9□A型

D-A9□型

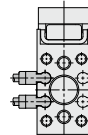
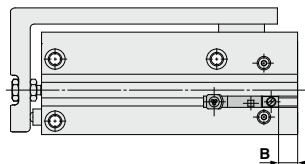
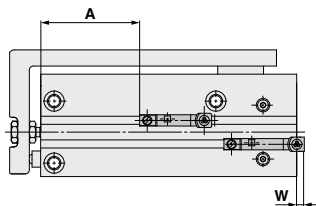


D-M9□V型

D-M9□WV型

D-M9□AV型

D-A9□V型



チューブ 内径(mm)	D-M9□W・D-M9□			D-M9□WV・D-M9□V			D-M9□A			D-M9□AV			D-A9□・D-A9□V		
	A	W	B	A	W	B	A	W	B	A	W	B	A	W	B
6	16.5	7.5	2.5	16.5	5.5	2.5	16.5	9.5	2.5	16.5	7.5	2.5	12.5	6(3.5)	—
10	15.0	2.0	7.5	15.0	0	7.5	15.0	4.0	7.5	15.0	2.0	7.5	11.0	0.5(-2)	3.5
16	22.0	2.0	8.0	22.0	0	8.0	22.0	4.0	8.0	22.0	2.0	8.0	18.0	0.5(-2)	4.0
20	30.0	-0.5	10.5	30.0	-2.5	10.5	30.0	1.5	10.5	30.0	-0.5	10.5	26.0	-2(-4.5)	6.5

注1) 表中Wのマイナス表示寸法の場合、シリンダ本体端より内側への取付となります。

注2) () 内数値はD-A9□Vの場合です。

注3) 5ストロークおよび10ストロークの場合、動作範囲の関係でオートスイッチがOFFしない時や2ヶのオートスイッチが同時にONする場合があります。設定の際には上表の値より1~4mm程度外側に設定したうえで、オートスイッチが正常に作動するか動作検査(1ヶ付の場合…確実にオン、オフする事。2ヶ付の場合…2ヶのオートスイッチのオンの確認)を実施してください。

動作範囲

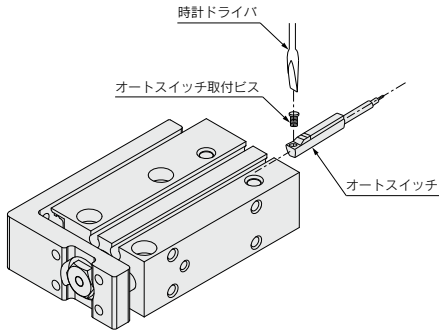
オートスイッチ型式	チューブ内径			
	6	10	16	20
D-M9□, M9□V D-M9□W, M9□WV D-M9□A, M9□AV	3	3.5	5	6
D-A9□, A9□V	5	6	9	11

※応差を含めた目安であり、保証するものではありません。(ばらつき±30%程度)
周囲の環境により大きく変化する場合があります。

型式表示方法に記載の適用オートスイッチ以外にも下記オートスイッチの取付けが可能です。

※ノーマルクローズ(NC=b接点)無接点オートスイッチ(D-M9□E(V)型)もありますので、詳細はP.1308をご参照ください。

オートスイッチ取付方法



- オートスイッチ取付ビスを締付ける際には、握り径5～6mmの時計ドライバをご使用ください。

オートスイッチ取付ビスの締付トルク (N・m)

オートスイッチ型式	締付トルク
D-M9□(V)	0.05～0.15
D-M9□W(V)	
D-A9□(V)	
D-M9□A(V)	0.05～0.10

注) 側面配管でご使用の場合、配管面にオートスイッチ D-A9□V型、M9□V型は取付けられませんのでご注意ください。

MXH

MXZ

MXS

MXQ□

MXQ

MXF

MXW

MXJ

MXJ-Z

MPX

MXY

MTS

D-□

-X□



MXH Series / 製品個別注意事項①

ご使用の前に必ずお読みください。安全上のご注意につきましてはP.8、アクチュエータ／共通注意事項、オートスイッチ／共通注意事項につきましてはP.9～18をご確認ください。

オートスイッチ取付上のご注意

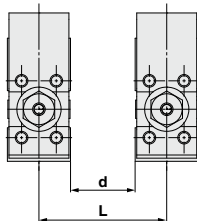
近接して設置する場合

△ 注意

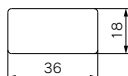
- ① D-A9□, D-M9□型オートスイッチ付コンパクトスライドで、取付ピッチが表1に示す寸法未満ではオートスイッチが誤動作する恐れがありますのでそれ以上の間隔をとってください。止むを得ず下記寸法未満でご利用の場合は、シールドする必要がありますので鉄板や、磁気シールド板(MU-S025)をオートスイッチに近接するシリンダの相対する位置に貼付してください。シールド板を使用しないと、オートスイッチの誤動作の原因となります。

表1 (mm)

チューブ内径(mm)	d	L
MXH6	5	21
MXH10	5	25
MXH16	10	35
MXH20	15	47



別売のシールド板(MU-S025)の寸法を参考に示します。



材質：フェライト系ステンレス鋼、
厚さ：0.3mm
裏面は糊加工済にてシリンダへの
貼り付けが可能です。

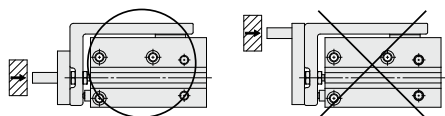
使用上のご注意

△ 警告

「本シリンダに使用しているグリース」が手に付着した状態でタボコ等を吸いますと、有害なガスを発生し人体に損害を与えてしまう恐れがありますのでご注意ください。

△ 注意

- ① テーブルとシリンダチューブのすき間に指を入れないでください。ピストンロッドの引込み時に、テーブルとシリンダチューブとの間で指を挟む可能性がありますので、絶対に指を入れないでください。
シリンダに指を挟まれた場合、シリンダ出力が大きいため人体に傷害を与える恐れがありますので、指を挟まないようにご注意ください。
- ② 積載質量およびモーメントは、最大積載質量および許容モーメント以下でご利用ください。
- ③ コンパクトスライドの出力が直接テーブルにかかる場合は、ロッド軸線にかかるようにしてください。(下図)



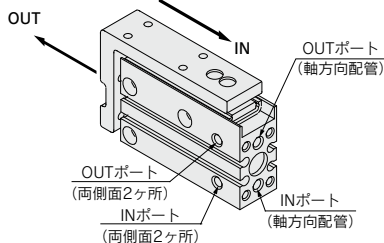
使用上のご注意

- ④ スピードコントローラを必ず接続し、500mm/s以下の速度に調整してご使用ください。
- ⑤ シリンダ動作によるワークの振動が顕著な場合はご使用条件を見直してください。許容モーメント以下でも負荷偏心量が大きめの時には振動が増幅されることがあります。

加圧ポート別による作動方向

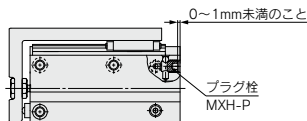
△ 注意

- ① コンパクトスライドは3方向からの配管が可能です。加圧ポートと作動方向は下図をご確認ください。
使用状態に応じてプラグの位置を変更してください。ポート位置を変更する場合は、取外したプラグまたは交換用プラグ(下記)をご使用ください。取外したプラグを再使用する際は、プラグにシール材などを使用して再組付けしてください。交換用プラグを使用する際は、プラグのよねじ部全周に薄くグリースを塗布してください。また、プラグを外したポートに異物などの付着がないか確認してから配管してください。
再組付後は、必ずエア漏れの確認をしてください。



交換用プラグ手配番：MXH-P(2個入)

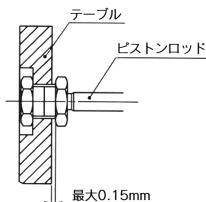
- ② MXH6の軸方向配管にプラグを取付ける際、締付けすぎると内部の鋼球と接触しエア漏れが発生しますのでご注意ください。プラグを締付ける目安は、シリンダチューブ面からプラグの沈み寸法が0～1mm未満になるように調整をお願いします。



ストローク方向のバックラッシ

△ 注意

- ・ピストンロッドとテーブルの結合部は、フローティング構造のため、テーブルはストローク方向に最大0.15mmのバックラッシがあります。(右図参照)



ピストンロッドとテーブルの結合部



MXH Series／製品個別注意事項②

ご使用の前に必ずお読みください。安全上のご注意につきましてはP.8、アクチュエータ／共通注意事項、オートスイッチ／共通注意事項につきましてはP.9～18をご確認ください。

取付け

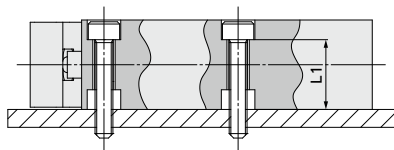
⚠ 注意

- ① コンパクトスライド取付け時のねじ締付けは、制限範囲内のトルク値で適正に締付けてください。

コンパクトスライドの取付方法

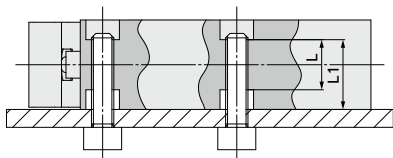
コンパクトスライドは、4方向からの取付けができます。機械やワークに合わせてお選びください。

横取付形(ボディ通し穴)



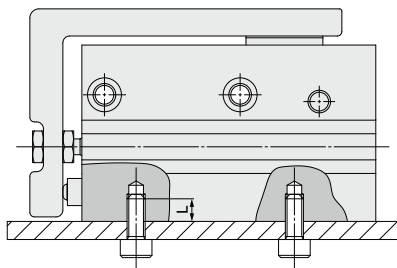
機種	使用ボルト	最大締付トルクN・m	L1
MXH6	M3×0.5	1.1	12.7
MXH10	M4×0.7	2.5	15.6
MXH16	M4×0.7	2.5	20.6
MXH20	M5×0.8	5.1	24.0

横取付形(ボディねじ)



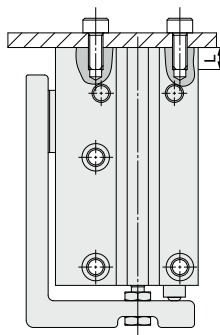
機種	使用ボルト	最大締付トルクN・m	L1	L
MXH6	M4×0.7	2.5	12.7	9.4
MXH10	M5×0.8	5.1	15.6	11.2
MXH16	M5×0.8	5.1	20.6	16.2
MXH20	M6×1	8.1	24.0	16.0

縦取付形(ボディねじ)



機種	使用ボルト	最大締付トルクN・m	L
MXH6	M3×0.5	1.1	4.8
MXH10	M4×0.7	2.5	6
MXH16	M4×0.7	2.5	6
MXH20	M5×0.8	5.1	8

軸方向取付形(ボディねじ)



機種	使用ボルト	最大締付トルクN・m	L
MXH6	M3×0.5	1.1	4.8
MXH10	M4×0.7	2.5	6
MXH16	M4×0.7	2.5	6
MXH20	M5×0.8	5.1	8

MXH

MXZ

MXS

MXQ□

MXQ

MXF

MXW

MXJ

MXJ-Z

MXP

MXY

MTS

D-□

-X□



MXH Series／製品個別注意事項③

ご使用前に必ずお読みください。安全上のご注意につきましてはP.8、アクチュエータ／共通注意事項、オートスイッチ／共通注意事項につきましてはP.9～18をご確認ください。

取付け

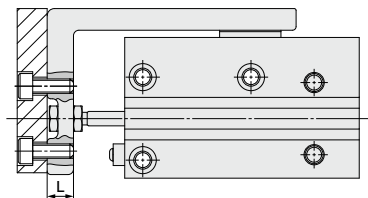
⚠ 注意

- ① コンパクトスライド取付時のねじ締付けは、制限範囲内のトルク値で適正に締付けてください。
- ② テーブル上面にワークを取付ける場合、下表寸法以上にボルトをねじ込まないでください。
L寸法以上ねじ込みますと、ボルトの先端がリニアガイドに接触し、リニアガイドを破損させる恐れがあります。

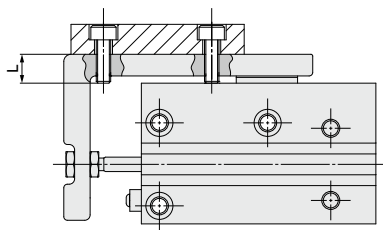
ワークの取付方法

コンパクトスライドの、2面にワークの取付けができます。

前面取付形



上面取付形



機種	使用ボルト	最大締付トルクN・m	L
MXH6	M3×0.5	1.1	5.5
MXH10	M4×0.7	2.5	7.5
MXH16	M4×0.7	2.5	10
MXH20	M5×0.8	5.1	11

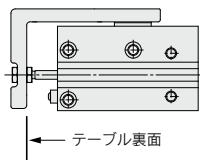
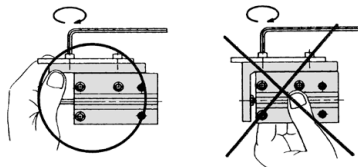
機種	使用ボルト	最大締付トルクN・m	L
MXH6	M3×0.5	1.1	6.5
MXH10	M4×0.7	2.5	8
MXH16	M4×0.7	2.5	9
MXH20	M5×0.8	5.1	9.5

ワークの取付方法

コンパクトスライドの2面にワークの取付けができます。

- テーブルは、リニアガイドで支持されていますので、ワーク取付の際は強い衝撃や過大なモーメントを与えないようご注意ください。
- ワークをボルトなどでテーブルに締付ける際は、テーブルを保持して行ってください。ボディを保持して締付けますと、ガイド部に過大なモーメントがかかり、精度が悪化する場合があります。

- テーブル裏面からのボルトでの取付けは行わないでください。



- 外部に支持・案内機構をもつ負荷との接続には適切な接続方法を選定のうえ、十分な芯出し作業を行ってください。
- ピストンロッドの摺動部に傷・打痕などをつけますと、作動不良・エア漏れの原因となりますのでご注意ください。